

スイッチ・コンセントボックス用防火措置材  
中空壁用ダンパープレート

仕 様 書

 **ネグロス電工株式会社**

技 術 部

中空壁用ダンパープレート仕様書  
FT-仕様-第 14005 号

### 1. 製品概要

中空壁用ダンパープレート(以下、本製品)は、鋼製ボックスが設置された防火区画壁の開口部をケーブルや合成樹脂製可とう電線管(PF・CD 管)が貫通する部分に適用する防火措置製品です。

### 2. 防耐火性能と適用範囲

本製品は、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ「防火区画貫通部 1 時間遮炎性能」の規定に適合するものとして、国土交通大臣認定(認定番号:PS060WL-0762)を取得しています。(表-1)

表-1 国土交通大臣認定の適用範囲

項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0762
壁	構造	両面強化せっこうボード重張/軽量鉄骨下地間仕切壁(準耐火構造 60 分)又は建築基準法第 2 条第七号の規定に基づく耐火構造(60 分)
	厚さ	100 mm以上
開口A (ボックス側開口部)	形状	矩形(150×100 mm以下)
	面積	0.0150m <sup>2</sup> 以下
開口B (ケーブル/電線管貫通部)	形状	矩形(110×110 mm以下)又は円形(φ110 mm以下)
	面積	0.0121m <sup>2</sup> 以下 ただし円形の場合は、0.0095m <sup>2</sup> 以下)
占積率 (鋼製ボックスの貫通孔の面積に対するケーブル断面積の割合)		50.3%以下
鋼製ボックス	寸法	182(±2)×117(±2)×44(±2)mm以下 (1~3 孔仕様)
合成樹脂製 可とう電線管	規格	JIS C 8411
	種類	PF管・CD管
	サイズ	呼び径 22 以下(外径 30.5 mm以下)
ケーブル	導体断面積 (1 本あたり)	22 mm <sup>2</sup> 以下

### 3. 標準施工図

本製品の標準施工図(認定取得図)を図-1 に示します。  
建築現場での配線方法等によっては標準施工図とは異なる形態になる場合があります。従って、防火措置が必要であるか等を含め、対応方法などについて所轄の行政機関に必ずご相談ください。

中空壁用ダンパープレート仕様書  
FT-仕様-第 14005 号

## 4. 品番及び構成材料

## 4.1 ダンパープレートC(開口A用)

ダンパープレートCの品番及び1袋当たりの構成材料を表-2に示します。

表-2 品番及び1袋当たりの構成材料

品番	構成材料			販売単位 (組/袋)
	ダンパープレートC (枚)	施工済ラベル (枚)	取扱説明書 (枚)	
TAFCDP	10	10	1	10

## 4.2 ダンシール KP(開口B用-別売)

ダンシール KP の品番別構成を表-3に示します。

表-3 ダンシール KP 品番別構成

品番	構成		販売単位
	ダンシール KP	附属品	
TAFKP	280g袋品×1袋	なし	1袋

(※)280g袋品=45×30×105 mm/個×2個入り

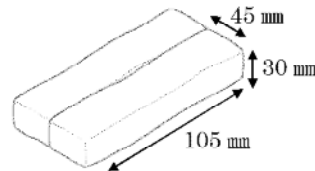


表-4 各構成材料の仕様

名称	仕様	
ダンパープレート C	用途	取付金具に熱膨張材が取付けられており、鋼製ボックスのフレームの固定部に合わせて嵌め込みます。火災時に熱膨張材が膨張してボックスと中空壁内部を閉塞する事で火災の延焼を防ぐ役割を担います。
	材質	溶融亜鉛めっき鋼板/熱膨張材
	形状	図-2参照
ダンシール KP (耐熱シール材)	用途	ケーブル・電線管貫通部の開口に25mm厚分充てんします。
	形状	図-3参照
施工済ラベル	用途	本体製品の施工が完了した段階で、ボックス内側に貼付します。本ラベルが添付されている事で、ボックス内部が防火措置済みである事が確認できます。
	形状	図-4参照

中空壁用ダンパープレート仕様書  
FT-仕様-第 14005 号

5. 梱包

本製品の梱包仕様を表-4 に示します。

表-4 梱包仕様

品番	小袋梱包			大箱梱包		
	入数	梱包寸法	質量	入数	梱包寸法	質量
TAFCDP	10 組/袋	長さ×幅×厚さ	210g	10 袋	長さ×幅×高さ	2.5 kg
		300×160×0.06mm			340×170×110mm	

中空壁用ダンパープレート仕様書  
FT-仕様-第 14005 号

## 6. 注意事項

- ・ 本製品は中空壁内部に鋼製ボックスが取り付けられた場合の専用製品です。樹脂製ボックスには使用できません。
- ・ 本製品は国土交通大臣認定を取得しています。実際の現場で配線形態が異なる場合には、防火措置が必要な部位であるか等を含め、対応方法等について当該建築物の確認検査機関もしくは所轄の行政機関にご確認していただく必要があります。
- ・ 取扱説明書やカタログ・施工要領書などに記載された認定条件をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ・ 国土交通大臣認定を取得した構造と異なる壁の場合は、認定範囲外となります。
- ・ 中空壁にボックス開口部を設ける場合は、その開口サイズによってボックスを断熱材で被覆する等の措置が必要となる場合があります。施工前には必ず当該建築物の確認検査機関もしくは所轄の行政機関への確認をお願い致します。
- ・ 施工する耐火壁において、固有の認定条件にてボックス部の被覆等の方法が定められている場合は、その方法に従ってください。
- ・ 合成樹脂製可とう電線管の配管方法とサイズ、通線する電線・ケーブルの組み合わせ等、施工に関しては内線規程に従ってください。
- ・ 取付金具の尖った部分などでの怪我に注意して施工を行ってください。必要な場合は、保護具を使用してください。
- ・ 本製品には、電線管及びケーブルの支持機能はありません。電線管及びケーブルの支持、固定は別途行ってください。
- ・ 本製品は、屋内施工を前提としております。屋外またはそれに準じた環境下でご使用の場合は、弊社までお問い合わせください。

## 7. その他

本仕様書記載の内容は、製品改良等のため、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

以上

中空壁用ダンパープレート仕様書  
FT-仕様-第 14005 号

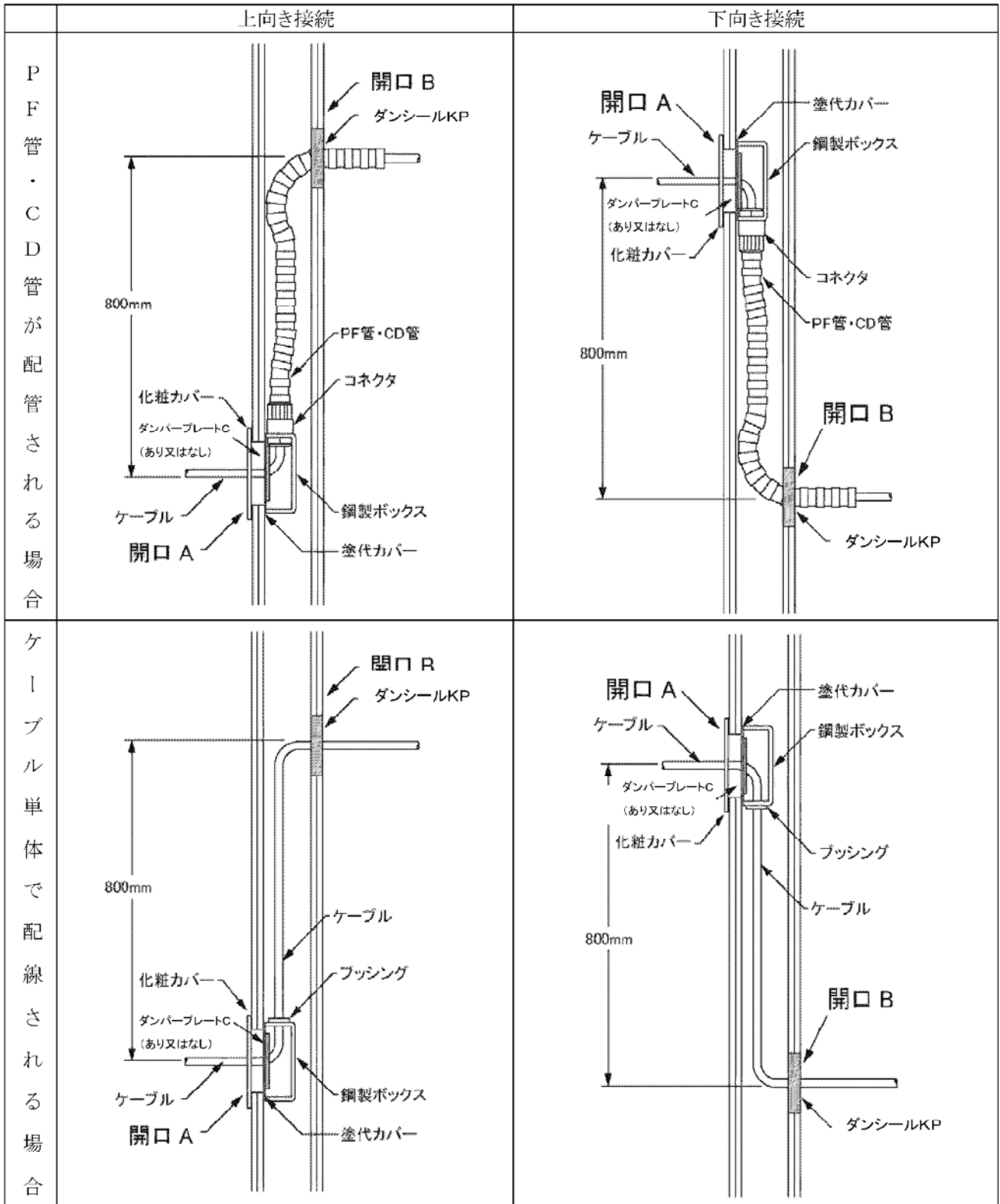


図-1標準施工図

中空壁用ダンパープレート仕様書  
FT-仕様-第 14005 号

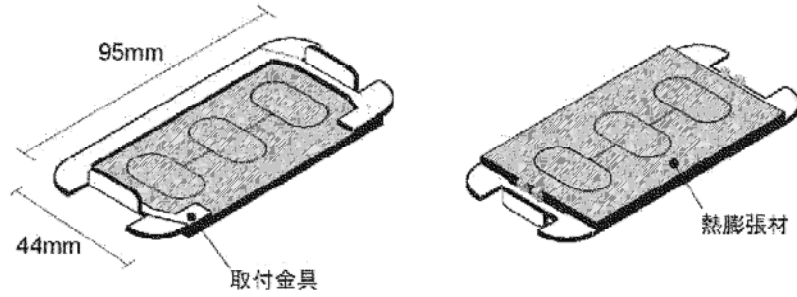


表 裏  
図-2 ダンパープレートC

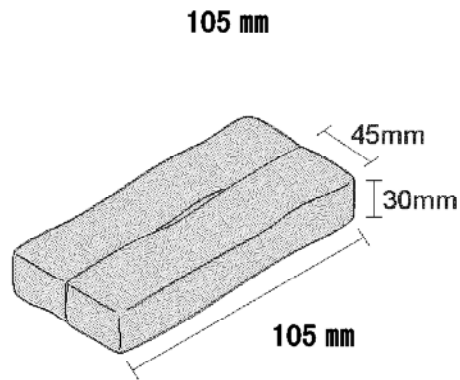


図-3 ダンシール KP

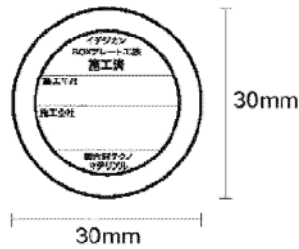


図-4 施工済ラベル